

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-40℃～85℃（注1）	使用湿度範囲	40％～80％	
	電 圧	AC 100 V	適合電線	AWG30～AWG32	
	電 流	0.5 A	被覆外形	φ0.5～0.6mm	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 気 的 性 能	接触抵抗	20mV 以下、1mA（DC又は1000Hz）で測定する。	60 mΩ以下（注2）	○	－
機 械 的 性 能	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗： 80 mΩ以下（注2） ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	－
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mm、3 方向各 2 時間試験する。	① 1 μs以上の瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	－
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、正弦半波 3 方向各 3 回試験する。		○	－
	引張り強度（圧着強度）	芯線のみを圧着した状態で測定する。	AWG30 : 8 N 以上 AWG32 : 5 N 以上	○	－
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90～95％ 中に 96 時間放置する。	① 接触抵抗： 80 mΩ以下（注2） ② 絶縁抵抗： 500 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	－
	温度サイクル	温度 -55 → +15～+35 → +85 → +15～+35℃ 時間 30 → 2～3 → 30 → 2～3 分 を 5 サイクル試験する。		○	－
	塩水噴霧	濃度 5％の塩水、48 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	－
	二酸化硫黄	濃度 25 ppm、96 時間放置する。 （試験規格：JIS C 60068）		○	－
△の数		訂正記事	設計	検図	年月日
△0					
備考			承認	HS. OKAWA	10. 02. 26
注1. 通電時の温度上昇を含みます。			検 図	HT. YAMAGUCHI	10. 02. 26
注2. 結線された電線の導体抵抗を含む。（L=12mm）			担 当	SY. KAMIGA	10. 02. 25
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			製 図	SY. KAMIGA	10. 02. 25
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC4-156913-02		
HRS	製品規格表		製品名	FX15-3032PCFB(01)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL575-2003-3-01	
				△0	1/1